

第79号 2021年 3月 1日

発行所／神山復生病院 〒412-0033御殿場市神山109 (Tel) 0550-87-0004 (Fax) 0550-87-5360
(E-mail) info@fukusei.jp (ホームページ) <http://www.fukusei.jp/>



《 理 念 》

神山復生病院は キリストの愛に基づいて 病める人も健やかな人も 神によって創られた人間として
喜びも苦しみも共にしながら 一人ひとりの命を大切に 希望をもって医療と福祉に献身します

《 基本方針 》

- 1 患者様本位の医療
患者様一人ひとりの生活を重視し、地域のニーズに応えるサービスを提供します
- 2 職員の人材育成
優れた人材を育成するため、研修を充実し、専門・認定資格の取得を支援します
- 3 経営の安定化
病床利用率を高め、病院の経営状態を安定化します
- 4 地域包括ケアシステム構築への貢献
復生会全体で連携を密にし、在宅医療・福祉に貢献します



2020 年度を振り返って

訪問看護ステーションマリア 管理者 仲道 由美子

2020 年は、オリンピック・パラリンピックの開催が予定されておりましたが新型コロナウイルスが世界規模に拡散、感染拡大により延期を余儀なくされることとなりました。

私たちの生活様式も一変し、当たり前だと思われてきた常識が激変したり、コロナ禍がもたらした社会変化は様々です。感染拡大防止の対策も指針に基づき、病院全体でも状況に合わせて行っていました。日本でも、2月より新型コロナのワクチン接種が開始となり、コロナ克服へ少しずつではありますが前進してきたのではないのでしょうか。

私は、令和2年11月より訪問看護ステーションマリアの管理者となりました。当事業所の課題としては、地域のニーズに応え、訪問看護を利用していただく患者数を増やし、実績を伸ばすことです。連携・体制強化を図るため執務室も病院内に設置させていただきました。令和3年4月にはステーションマリアも5年目を迎えることとなります。

コロナ禍において、活動自粛であったり生活様式の変化に伴い対面でのかわりが制限されるなか、直接対面での交流の機会が減っております。そんな中でも、連携の必要性を再確認し、これまで以上に多職種とのつながりを意識し強化していきたいと考えております。

訪問看護ステーションの管理者として、まだまだ未熟者ではありますが、自己研鑽をおこたることなく訪問看護師として、仕事をしっかり行っていきたいと思っております。



コードブルー・BLS の訓練を行いました

介護医療院 佐藤はるか

2月17日にコードブルーとBLS(一次救命処置)の訓練を行いました。コードブルーとは心肺停止した人を院内で発見した際に、スタッフを集めるためのサインになります。BLSとは心肺停止または呼吸停止に対する処置のことで、特殊な器具や医薬品を用いずできるため医療従事者に限らず誰でも行える心肺蘇生法です。当院では年に1度人形を使い実践をしていますが、今年はコロナウイルス感染症対策で説明と実演のみで行いました。

訓練の内容としては、

- ①倒れている人を発見したら周囲の安全を確認しながら近づき、肩を叩きながら大きな声で「大丈夫ですか」と呼びかけ反応の確認をする
- ②反応がなければコードブルーの要請と119番通報、AEDの手配をする
- ③正常な呼吸ができているか、脈拍が触れるかを確認する
- ④呼吸、脈拍が確認できなければただちに胸骨圧迫を開始する
- ⑤AEDが到着したら電源を入れ(電源ボタンを押すかフタを開く)音声ガイダンスに従い使用する

このような流れで訓練をしました。

倒れている人を発見した時に慌てずBLSを行うためには知識だけではなく、しっかりと体験して技術を身につけることが大切です。救命率を上げるには胸骨圧迫を高い質を保って続けることと、AEDによる除細動をいかに早い段階で行えるかにかかっています。心肺蘇生を繰り返し訓練し、必要な時にしっかりと実践できるよう継続して行っていきたいと思います。



緊張感をもって取り組んでいます



御殿場看護学校基礎Ⅱ実習が始まりました!!

看護部長 杉山美貴子

2月24日から、御殿場看護学校基礎Ⅱ実習が始まりました。当初は2月22日から実習が始まる予定でしたが、コロナ感染拡大の影響を受け、病棟実習の時間が短縮され学内実習に変更されました。臨地実習は、看護学生にとって大変貴重な学びの場となります。患者様と直接触れ合い、コミュニケーションをとり、看護援助も経験させていただきます。患者様はどのような反応をされるのか、どのように自分を受け容れて下さるのか、すべてがその瞬間に直接感じられる学びの場となるのです。そのような貴重な時間が削減されることは、学生さんにとっては大きな損失であると感じます。しかし、どのような環境下であっても「学ぼう」という姿勢で臨めば、きっと得るものも、その真摯な姿勢に比例するものであると感じます。6名の1年生の皆さん、どうぞ復生病院での実習を、精一杯チャレンジする時間とし、実り多い実習にしてくださいね。指導者はもちろん病院職員全員で応援しています。頑張れ1年生!!



実習頑張ってください!



今年度の遺族ケアについて

ホスピス病棟

ホスピス病棟 看護師長 桑原梨詠

本年度はコロナ禍の影響により例年とは違った形での遺族ケアとなりました。ご遺族の方と実際に顔を合わせてお話をすることはできませんでしたが、メッセージカードをご遺族に書いて頂き病棟スタッフが手紙を返信するという双方向のコミュニケーションをとることができました。メッセージカードからはご遺族の故人へのあふれる思いを感じ、また私たちも患者さんと過ごした日々を思い出すことができました。対面の形はとれませんでしたでしたが遺族ケアを行うことができ嬉しく思っています。

介護医療院 ～ご家族の思いを大切な方に届けたい～

介護医療院 吉原 紀江



毎年行われてきた『追悼ミサと茶話会』も、他行事と同様に開催することができず、大切な方を偲び、思い出や想いを共に語り合う事ができませんでした。しかしご家族様から、はがきや便箋に込められたメッセージを頂き、スタッフも共に過ごしてきた時間を思い出しました。大切な方々へメッセージが届きますよう、地上と天の世界を結ぶものとされる白い鳩と空、花々をイメージさせる台紙に皆様からのメッセージを掲示させて頂きました。

マリアの家

マリアの家 管理者 大石美幸

昨年、マリアの家では1名の方がお亡くなりになりました。他の利用者様と食事やレクリエーションを楽しみ、時にはご家族も一緒にゲームに参加され、ご自宅で過ごしているような、笑顔が絶えない毎日でした。息子さんが持参されたカツオやマグロのお刺身が大好物で、喜んで召し上がっていました。そして隣に座ってずっと見つめる息子さんの姿がとても印象に残っています。ご自身のペースを維持しながら、最期までマリアの家で過ごされました。今年度から看護小規模多機能型となり、医療の必要な方のご利用が増えてきました。介護医療院・ホスピス・訪問看護ステーションと更に連携を取りながら、地域の方々が最期まで住み慣れた場所で過ごす事ができるようなサービスを提供していきたいと思っています。



訪問看護ステーションマリア

訪問看護ステーションマリア 管理者 仲道由美子

訪問看護では、病院で入院されている状況とは違い、ご本人のご自宅等で患者様やご家族様に生活背景を直に感じながらケアの提供を行います。苦痛や不安の緩和は勿論ですが、最期を迎える場が自宅となる場合もあります。ご家族様の悲嘆や不安を傾聴し、寄り添うことで故人への想いを共有させていただけるよう、グリーフケアも心を込めて行っております。

今回のおすすめ

【食事 「焼肉龍」】



今回ご紹介するのは、神奈川県足柄上郡大井町金子にある「焼肉龍」です。

A5・A4 ランクの特選黒毛和牛を食肉の卸売業経験15年の店主が厳選し提供しています。ロースを食べているのか、カルビを食べているのか分からないくらい、良質な霜降りがのっています。上質なお肉をリーズナブルな価格で食べられるおすすめのお店です。現在は短縮営業をしていますので、緊急事態宣言が解除されたらご家族で行ってみてください。

(紹介者 診療部 高村弥憲)

外 来 担 当 表

心療内科、緩和ケア外来は予約制



	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午 前	内科(平田) 心療内科(飛澤)	内科(平田)	内科 (平田・江藤)	内科 (平田・江藤)	内科(江藤) 心療内科(飛澤)	内科 (第2・5 岡部) (第1・3・4 中尾) 心療内科(飛澤) 皮膚科	休 診
午 後	休 診	休 診	休 診	緩和ケア外来 (平田)	休 診	休 診	

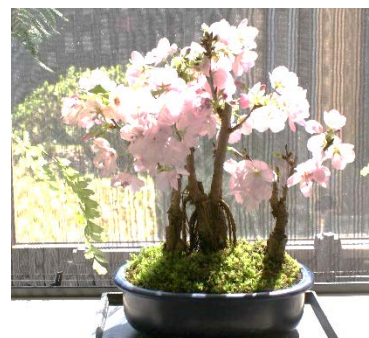
皮膚科外来予定表



3 / 6	診察日	太田有史医師
3 / 13	診察日	細井美都医師
3 / 27	診察日	石地尚興医師

復生で一番早く咲く桜

毎年年末に、イカリ消毒さんの「さくらまちづくり運動」の一環で桜の鉢植えを送っていただいています。旭山桜という品種のピンクの花が咲きます。その鉢植えが復生病院で一番早く咲く桜です。蕾が膨らむまで記念館で育て、咲き出す頃に病院ロビーに移します。現在、お日様がいっぱい当たる室内で毎日霧吹きで水を与え、蕾も少しずつ大きくなっています。今年も一足早い春の訪れを感じていただきたいです。この桜が咲くと院内の春の花々の開花が加速しますので、楽しみにしてください。



(記念)

去年の桜

職員募集

- ① 看護師 : ホスピスに興味がある方
- ② 介護支援専門員
- ③ 介護職員 : 無資格の方もご相談下さ
- ④ 栄養士 (非常勤)

応募、お問い合わせは

0550-87-0004

森田までご連絡ください



編集後記

春は出会いと別れの季節ですね。ホスピス病棟でも新しい仲間を迎えると共に、平田先生をはじめホスピスを支えてくれた多くのスタッフを見送ることとなりました。

寂しさはありますが、新天地で挑戦・活躍する仲間を応援しています。

皆様もコロナとは早くお別れし、新しい日常が迎えられるように。

次号もお楽しみに！

